

2023 年度 第 1 回 6 月京大本番レベル模試 地理 採点基準

■ 単答記述問題

誤字，脱字，漢字間違いは 0 点。

■ 論述問題

- ① 「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。
- ② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

■ 共通減点基準

- ① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは 1 点減点。
- ② 下線の付け忘れは 1 問につき 1 点減点。
- ③ 指定語句不使用は，指定語句 1 つにつき 1 点減点。
(解答中のどこかで使用していればよい。
加点ポイントの脱落による減点がある場合は，それ以上の減点は不要。)
- ④ 字数オーバーは 1 点減点。

*減点しなくていい要素，その他の注意

- ① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。
- ② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は 0 点だが，減点はしない。
- ③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。
- ④ 文章が未完のものも減点しない。

■ 採点記号について

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実に誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

■ 設問別加点基準

- 1) _____ 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。

I

問(1)② 3点

格子状の道路網、三条町、四条、五条などの地名、方形のため池。

【加点ポイント】

★問(1)①「イ」の正解を加点の前提とする

<3点> 【条里制の判断根拠】

- 格子状の道路網／碁盤目状の道路／道路が直交する
 - 方形（四角形）のため池
 - 三条町（四条／五条）などの地名／条の付く地名
- } ○いずれかで3点

問(2) 5点

夏の南東季節風と冬の北西季節風が、ともに山地風上で雨雪を落とし、乾燥して讃岐平野に吹き込むため。

【加点ポイント】

①<1点> 【季節風 1】

- 南東季節風／太平洋から吹く季節風／小笠原気団から吹く季節風

②<1点> 【①の季節】

- 夏／夏季／高日季

③<1点> 【季節風 2】

- 北西季節風／大陸から吹く季節風／シベリア気団から吹く季節風

④<1点> 【③の季節】

- 冬／冬季／低日季

⑤<1点> 【讃岐平野が乾燥する理由】

- (①と③が) 山地風上で雨雪を落とす
- ①は四国山地の南側で、③は中国山地の北側で雨を降らす
- (①と③の) 地形性降雨により讃岐平野には乾燥風しか吹かない
- 湿潤な風が四国山地と中国山地にぶつかり雨を降らせ瀬戸内地方は乾燥する

※①～④で「夏と冬の季節風」のみ（風向がない／風向が間違っている）→2点

問(3)② 2 点

平坦な頂面の周囲に急斜面があり、テーブル状になっているから。

【加点ポイント】

★問(2)①「ウ」の正解を加点の前提とする

<2 点> 【メサの特徴】

- 平坦な頂面の周囲に急斜面がある／山の頂に細長い平坦な面がある
- ／周囲を斜面に囲まれたテーブル状の台地である
- ※「山の頂上に平坦な土地が広がる」ことが分かれば可

問(3)③ 2 点

硬い岩石の地層の一部が侵食から取り残される。

【加点ポイント】

①<1 点> 【地層の特徴について】

- 硬い岩石の地層がある／一部の地層が硬い／山頂には硬い地層が分布する
- (※「硬い」は「固い／堅い」も可)

②<1 点> 【形成理由】

- ①が侵食から取り残される／①は侵食を受けにくい／地層が選択侵食を受けた
- ／柔らかい地層だけが侵食を受けた

問(4)① 3 点

金刀比羅宮の施設に隣接し、針葉樹と広葉樹の混合する北東斜面。

【加点ポイント】

①<2 点> 【鳥獣保護区の場合】

- (象頭山などの) 北東斜面／北斜面／北東側／北側

②<1 点> 【土地利用】

- 針葉樹と広葉樹／針葉樹林と広葉樹林
- (※「針葉樹」のみ または「広葉樹」のみ では加点しない)

問(4)② 3 点

日当たりと水はけが良い南西斜面は、果樹園に利用されている。

【加点ポイント】

①<1 点> 【土地利用】

- 果樹園／果樹栽培

②<2 点 (1 点×2)> 【自然条件】

- 日当たりが良い →1 点
- 水はけが良い →1 点

Ⅱ

問(1)え 1 点 ○直下／活断層／内陸／内陸直下

問(3) 4 点

沈み込む海側のプレートに引きずり込まれた陸側のプレートにひずみが蓄積し、限界に達すると跳ね上がる。

【加点ポイント】

①<1 点> 【地震の要因】 (フィリピン海プレート)

○陸側のプレートが海側のプレートに引きずり込まれる

(ユーラシアプレート)

○陸側のプレートが海側プレートの沈み込む方向にたわんでいく

②<1 点> 【①の結果】

○陸側のプレートにひずみが蓄積

○陸側のプレートのたわみが限界に達する

①<2 点> 【地震の直接原因】

○陸側プレートが跳ね上がる

／陸側プレートが元に戻ろうとする

／陸側プレートの岩盤が壊れる

問(5) 2 点

国土が広く、降水量が多い。

【加点ポイント】

①<1 点> 【自然条件】

○降水量が多い／雨が多い

②<1 点> 【社会条件】

○国土が広い／面積が大きい

○人口が多い

問(6)① 2 点

変動帯（新期造山帯）に国土がある。

（別解）プレートの境界付近に国土がある。

【加点ポイント】

<2 点> 【B・D の自然条件】

○変動帯に国土がある

○新期造山帯に属する

○プレートの境界付近に位置する

×環太平洋造山帯に属する

問(6)② 2 点

プレートの沈み込み帯（または海溝）に沿って国土がある。

（別解）環太平洋造山帯に位置する。

【加点ポイント】

<2 点> 【D のみの自然条件】

- プレートの沈み込み帯に国土がある／プレートの狭まる境界に位置する
- 海溝に沿って国土がある
- 環太平洋造山帯に属する
- ×新期造山帯に属する

Ⅳ

問(2) 3 点

モータリゼーションや農業の機械化で使役馬の需要が低下した。

【加点ポイント】

※「A：馬」なので解答中に他の家畜名が出ている場合は不可（0 点）とする

①<2 点> 【A の需要低下の理由】

- 使役の需要が低下／乗用需要の低下／荷役（運搬用）需要の低下／農耕馬の需要低下

②<1 点> 【①の背景】

- モータリゼーション／自動車の普及
- 農業の機械化

問(3) 3 点

冷凍船の発明で北半球の市場に肉の出荷が可能となった。

【加点ポイント】

※「B：牛」なので解答中に他の家畜名が出ている場合は不可（0 点）とする

①<2 点> 【南半球で飼育が増大した理由】

- 冷凍船の発明／冷凍したまま船で運べるようになった

②<1 点> 【①の影響】

- 北半球への出荷が可能になった／大市場への出荷が可能になった
／遠く離れた市場へ出荷できるようになった

問(4) 4 点 [指定語句] 掘り抜き井戸 灌漑 飲み水 3 つ全て 下線不要

☆☆ 指定語句不使用は、指定語句 1 つにつき 1 点減点。
ただし、解答中のどこかで使用していれば減点しない。

豊富な被圧地下水を掘り抜き井戸により取水できるが、塩分濃度が高く灌漑には適さないため、羊の飲み水として利用される。

【加点ポイント】

※「C：羊」なので解答中に他の家畜名が出ている場合は不可（0点）とする

①<1点>【水源】

- 被圧地下水
- ×地下水／井戸水

②<1点>【取水方法】

- 掘り抜き井戸により取水／掘り抜き井戸により自噴する（※「堀」は誤字）
- ×井戸により取水

③<1点>【①の用途】

- 羊の飲み水／羊の飲料水

④<1点>【①の特徴】

- 塩分濃度が高く灌漑には適さない／水温が高く灌漑に適さない
- ×「灌漑に適さない」のみ

問(5) 2点

イスラーム圏。豚は不浄だとする宗教的理由による。

【加点ポイント】

※「D：豚」なので解答中に他の家畜名が出ている場合は不可（0点）とする

①<1点>【Dの飼育が少ない地域】

- イスラーム圏／イスラム教徒が多い地域／ムスリムが多い地域
- ×イスラム国

②<1点>【Dの飼育が少ない理由】

- 宗教的理由／イスラム教で食べることが禁じられている
- 豚は不浄とされる

問(6) 4点

山羊や牛の餌となる牧草を，山麓と高地間における異なる融雪期に応じて求めるため。

【加点ポイント】

※「E：やぎ」なので解答中に他の家畜名が出ている場合は不可（0点）とする

①<2点>【移牧の形態】

- 山麓と高地間で移動する／垂直移動しながら家畜を飼育する
- ／夏は高地（アルプ／アルム）で冬は麓で飼育する
- （※季節により「飼育場所に高低差がある」ことがわかれば可）

②<1点>【移牧の理由 1】

- 牧草を求めるため（※「牧草／餌となる草」などを指摘していれば可）

（次ページに続く）

③<1 点> 【移牧の理由 2】

- 異なる融雪期に応じるため
- 夏の暑さと冬の寒さを避けるため／夏の低地は暑く冬の高地は寒い
- 夏の高地は牧草が豊富だが冬は寒く牧草が得られないため

Ⅳ

問(2)① 3 点

中国系住民の人口割合が高いことから、仏教が多数派を占める。

【加点ポイント】

①<2 点> 【多数派の宗教】

- 仏教

②<1 点> 【①の背景】

- 中国系住民の人口割合が高い／中国系が多い／中国からの移民が多い

問(2)② 3 点

スペインによる支配の歴史から、カトリックが多数派を占める。

【加点ポイント】

①<2 点> 【多数派の宗教】

- カトリック
- △キリスト教 →1 点
- ×プロテスタント

②<1 点> 【①の背景】

- スペインによる支配の歴史／以前スペインの植民地だった／旧宗主国がスペインであった

問(5) 4 点

ユダヤ教、イスラームの共通の聖地であり、ユダヤ人国家イスラエルとムスリムのパレスチナによる中東紛争の象徴となっている。

【加点ポイント】

①<2 点 (1 点×2) > 【エルサレムの宗教的意義】

- ユダヤ教の聖地である →1 点
- イスラーム (イスラム教) の聖地である／イスラームとキリスト教の聖地である →1 点
- (※◎聖地を巡ってユダヤ教とイスラーム (とキリスト教) との間で争ってきた →2 点)

②<2 点> 【対立の内容】

- イスラエルとパレスチナの対立／イスラエルとアラブ諸国との対立
- ／ユダヤ人とアラブ人の対立
- △「中東紛争 (中東戦争) の象徴」のみ →1 点

V

問(1)③ 4 点

民族分布と無関係に引かれた植民地の境界が国境となり、言語の異なる民族が混在する。

【加点ポイント】

①<2 点> 【公用語が旧宗主国の言語である理由】

- 言語の異なる民族が混在する／一国に複数の民族が暮らす
- 特定の民族の言語を公用語にすると紛争の要因となる

②<1 点> 【①の理由】

- 植民地の境界が国境となった
- 旧宗主国が国境（境界）を決めた

③<1 点> 【②の特徴】

- 民族分布と無関係である／民族分布を無視している

問(2)② 3 点

鉱山が武装勢力の資金源となり、紛争長期化の一因となっている。

【加点ポイント】

①<2 点> 【金属資源の悪影響】

- 武装勢力の資金源となっている／鉱山を反政府勢力が支配している

②<1 点> 【①の結果】

- 紛争長期化の一因となっている／内戦が続く／政情不安定の要因となる

問(4) 5 点

バラを育てやすい気温が一年中続く低緯度の高原に国土をもつ上、航空交通網の発達で輸送時間が短縮された。

【加点ポイント】

①<1 点> 【自然的要因】

- バラを育てやすい気温が一年中続く／常春気候である／年中過ごしやすい気温である

②<2 点 (1 点×2) > 【①の理由】

- 低緯度である／赤道に近い／平地では熱帯である →1 点
- 高原である／標高が高い →1 点

③<2 点> 【社会的要因】

- 航空交通網の発達
- ハブ空港（ドバイ国際空港）により輸送時間が短縮された
- △「輸送時間が短縮された」のみ →1 点